



AGEphone for Windows 8.1/10 操作マニュアル

Ver 1.6.2.33 2023/5/12 株式会社 ageet

ageet
ageet.com

目次

1. はじめに	2
1.1 AGEphone for Windowsとは	2
1.2 注意事項	2
2. 設定順序	3
2.1 サービスを用意する	3
2.2 AGEphone for Windowsをインストールする	4
2.3 アカウント設定	5
2.4 アクションURL設定	8
3. 操作方法	9
3.1 各部名称	9
3.2 ポップアップメニュー	11
拡大	13
3.3 SIPサーバへの登録	13
3.4 着信時	14
着信に应答する	14
着信を拒否する	14
3.5 発信時	14
プレディクティブダイヤル機能	14
3.6 通話をする	14
3.7 発信のキャンセル	15
3.8 通話を切断する	15
3.9 通話を保留する	15
3.10 アプリケーションを最小化する	16
3.11 アプリケーションを終了する	16
3.12 通話履歴	17
通話履歴の格納場所	18
外部アプリ例-SQLite Database Browser	19
4. アドレス帳	19
4.1 各部名称	19
4.2 メニューバー	21
【アドレス帳表示状態】	22
【履歴表示状態】	23
4.3 ツールバー	24
【アドレス帳表示状態】	24
【発着信履歴表示状態】	24
4.4 アドレス帳の追加	25
4.5 アドレス帳の編集	26
4.6 アドレス帳のエクスポート	26
4.7 アドレス帳のインポート	26
4.8 フィルター表示	27

【アドレス帳表示状態】	27
【発着信履歴表示状態】	29
4.9 表示データのソート	29
【アドレス帳表示状態】	29
【発着信履歴表示状態】	29
4.10 検索	30
【アドレス帳表示状態・発着信履歴表示状態共通】	30
4.11 データ復旧方法	31
5. その他	31
5.1 AGEphone for Windowsの利用停止方法	31
5.2 calltoリンク	31
5.3 AGEphone for Windowsのアンインストール	33
6. お問い合わせ先	34

1. はじめに

1.1 AGEphone for Windowsとは

AGEphone for Windows(以下、AGEphone)は、Windows 8.1および10上でIP電話を利用可能にするソフトフォン(IP電話ソフトウェア)です。AGEphoneを使うことで、お持ちのIP電話番号を使って発着信を行うことができます。

また、弊社が既に提供しているiPhoneおよびAndroid端末で動作するプロバイダフリーのSIPソフトフォン「AGEphone」と組み合わせることによって更に利便性が高まります。

AGEphone for Windowsの主な機能

最小VoIPスタック	通話履歴
アドレス帳	アクションURL機能
プレディクティブダイヤル機能	保留機能
Click to Call機能	

1.2 注意事項

AGEphoneはWindows8.1および10以外のプラットフォームでのご利用は動作保障外となります。
また、AGEphoneは無料をご利用いただく事が可能ですが、商用目的ではご利用いただけません。法人利用をご希望のお客様はAGEphone Business for Windowsの導入をご検討ください。

なお、AGEphoneはお手軽に設定が完了できることを目的とし開発されているため、細かな設定項目を設けておりません。ご利用のIP電話サービス業者によっては本製品がご利用いただけない場合がございますので、予めご了承ください。

2. 設定順序

2.1 サービスを用意する

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。IP電話サービスにもメールアドレスのようなSIPアドレスと呼ばれるものがあり、これをAGEphoneにあらかじめ設定しておきます。
また、オープンソースのIP-PBXであるアスタリスクサーバやBrekeke PBXと連携することで内線IP電話としてご利用いただくことも可能です。

日本国内のIP-PBXベンダー
<http://biztel.st/biztel/asterisk.html>

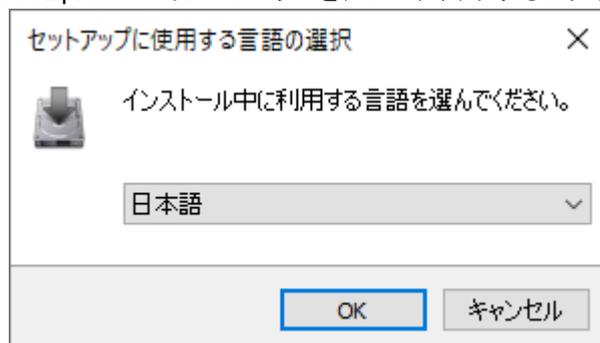
2.2 AGEphone for Windowsをインストールする

最新版のAGEphoneを <https://www.ageet.com/agephone> からダウンロードします。ダウンロードされたAGEphoneFree_Setup.exe を起動することでインストールが行われます。

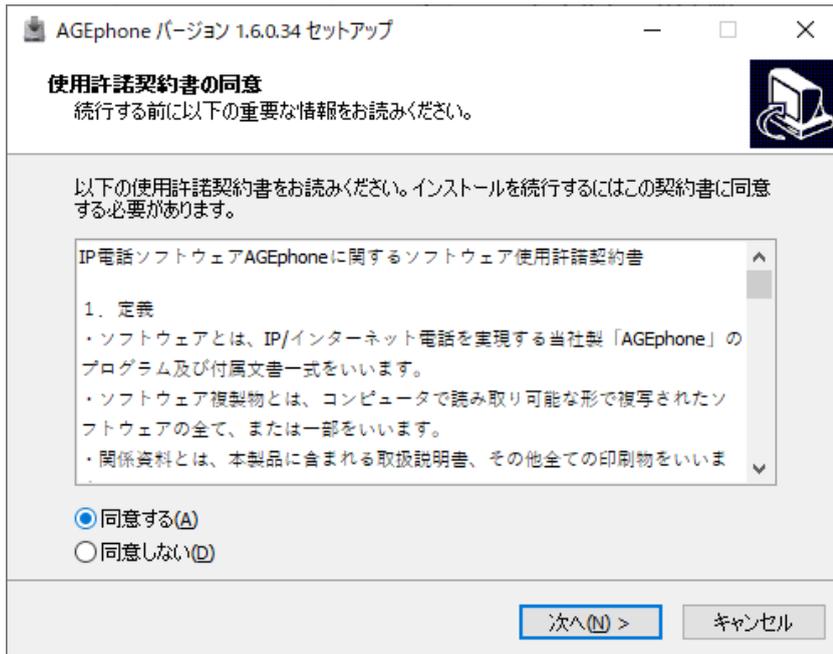
もし既にAGEphoneをインストールされていて新しいバージョンにアップグレードしたい場合も、ダウンロードした最新版のインストーラーを起動する事によって古いバージョンを上書きする事が可能です。

AGEphoneを一度完全に削除してからクリーンインストールを行う場合は、Windowsコントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を行うことによってクリーンインストールが可能です。詳しくは[5.4 AGEphone for Windowsのアンインストール](#)をご参照ください。

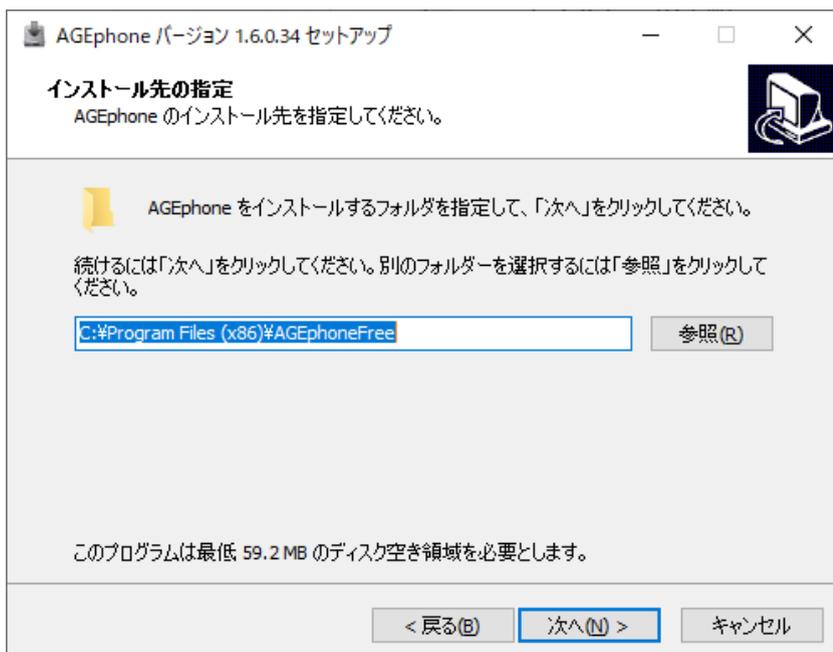
AGEphoneのインストーラーをダブルクリックすると以下の画面が表示されます。



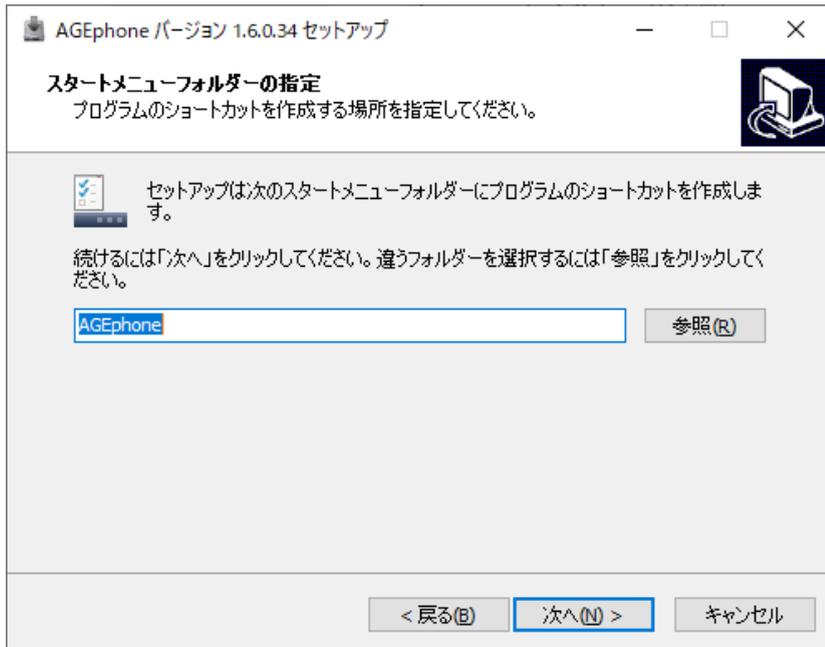
言語を選択し、OKをクリックします。



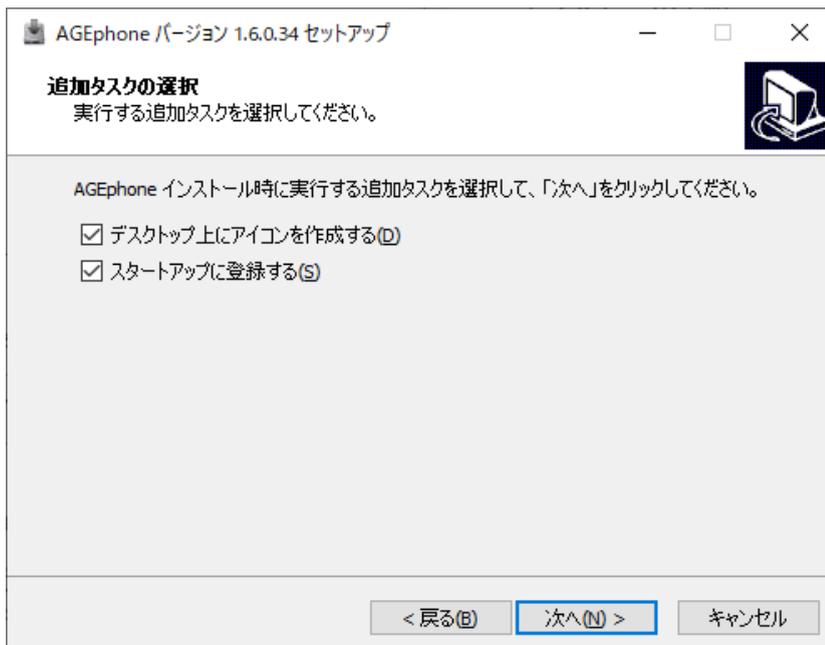
使用許諾契約書の内容を精読いただき、問題がなければ「同意する」を選んで次へお進みください。



上記の画面は特に変更の必要がありませんので、「次へ」をお選びください。



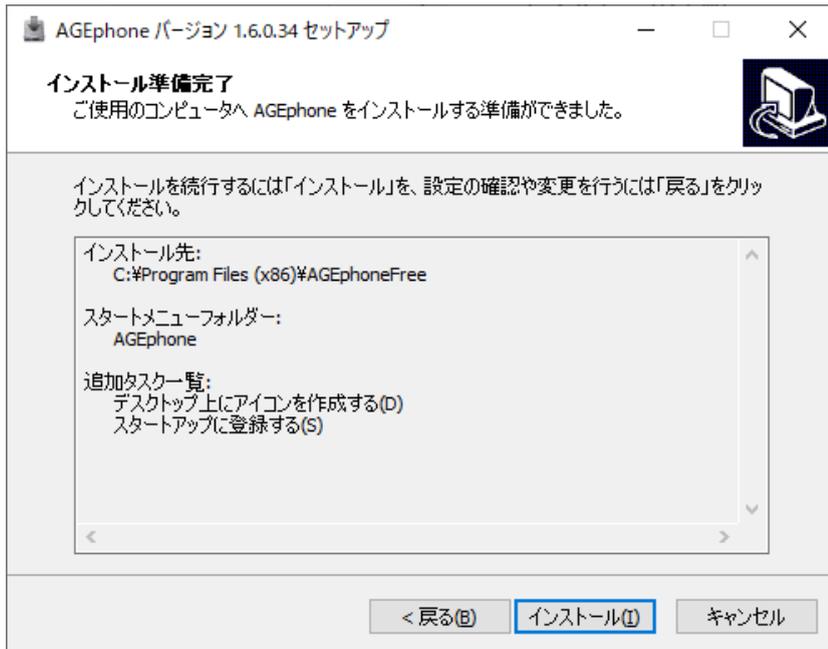
上記の画面も特に変更の必要がありませんので、「次へ」をお選びください。



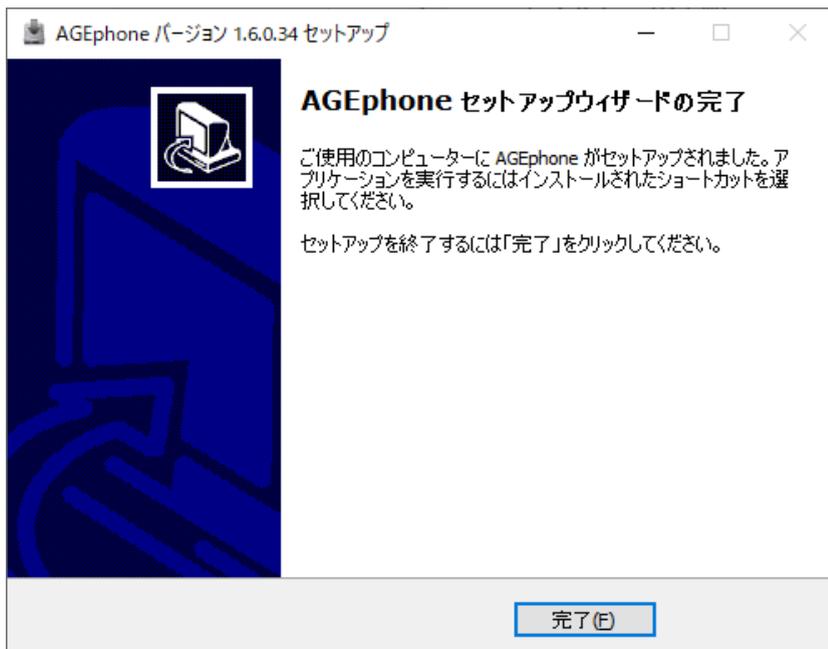
デスクトップ上にアイコンを作成する チェックを入れて次へ進むことで、セットアップ完了後、ご利用のPCのデスクトップ上にAGEphoneのアイコンを作成します。アイコンをダブルクリックすることでAGEphoneを起動できます。

スタートアップに登録する チェックを入れて次へ進むことで、ご利用のPCが起動されると自動でAGEphoneを起動します。PCの起動中に常にAGEphoneを起動しておきたい場合にご活用ください。

設定完了後、次へお進みください。



設定内容をご確認の上、問題なければ「インストール」をクリックしてください。



これでAGEphoneの必要なファイル類がPCにインストールされます。次は、アカウント(SIPアドレス)の設定を行います。

2.3 アカウント設定



セットアップ完了後、PCのデスクトップ上にAGEphoneのアイコンが作成されます。ダブルクリックして、アカウント設定画面を表示します。
万が一アイコンが作成されない場合や、[デスクトップ上にアイコンを作成しない設定](#)でセットアップを完了した場合は、Windowsのスタートメニューから「AGEphone」と検索し、起動してください。

SIPサーバアドレスには、SIPサーバのIPアドレスもしくはドメイン名を記入します。SIPサーバアドレスは、セッションを実際に張るサーバを指します。サービス事業者によっては、SIPプロキシサーバと呼ぶこともあります。

ユーザID or 内線番号には、自分のSIPアカウントのIDもしくは電話番号を記入します。ユーザIDは050番号を使った発信を行いたい場合、050ではじまる番号を入力します（ハイフンは省略してください）。050番号を使わない場合は任意の文字列を入力出来ます。

パスワードには、SIPアカウントのパスワードを記入します。通常、認証IDと対になっています。大文字小文字の区別や、半角入力になっているかなどご注意ください。

ご利用のサービス業者によって、提供されるアカウント情報の記述が多種多様であるため、ここでは特定のサービスを取り上げた形での記述はいたしません。ご参考までに記述例を以下に記載します。

AGEphone設定画面	他社記述例
ユーザID	VoIP電話番号 DID 電話番号
パスワード	VoIPユーザーパスワード 認証パスワード

設定を入力し、「OK」をクリックします。



左上のアイコンが緑になり、「ダイヤルできます」と表示されたら、設定完了です。
アカウント設定画面は、AGEphone下部の「Settings」ボタンより再度開くことができます。

2.4 アクションURL設定

アクションURLを設定しておくことで、着信時、発信時、通話開始時、切断時、それぞれのタイミングでCRMなどのWEBアプリケーションと容易に連携することができます。アクションURL設定画面は、AGEphoneを右クリックして表示されるポップアップメニューから開きます。

アクションURL

相手のID 相手の名前 自分のID 自分の名前 Call ID

着信時

発信時

通話開始時

切断時

アクションURLを有効にする

OK キャンセル

パラメータとして使えるのは次の4つです。

相手のID(番号)...%rid%

相手の名前(連絡先名または表示名¹)...%rname%

自分のID(番号)...%lid%

自分の名前(表示名)...%lname%

Call ID...%callid%

Call IDとは、通話ごとにユニーク(一意)になるIDのことで、通話を識別する際に利用できます。

着信時に着信相手の番号をGoogleで調べたい場合は、着信時の欄に

`https://www.google.co.jp/search?q=%rid%`

名前で調べたい場合は

`https://www.google.co.jp/search?q=%rname%`

を設定します。検索に使用する値の優先順位は、次の通りです。

- 連絡先に登録されている名前
- 相手のSIPアカウントの表示名
- 相手のユーザID

「アクションURLを有効にする」をクリックしてチェックを入れれば、設定完了です。

¹ SIPパケットに表示名が含まれている場合に限りです。

アクションURL

相手のID 相手の名前 自分のID 自分の名前 Call ID

着信時

発信時

通話開始時

切断時

アクションURLを有効にする

OK キャンセル

例えば上図の設定にすれば、着信時には相手の番号で検索し、通話開始時には相手の名前(アドレス帳に登録されている連絡先名または表示名²)で検索することができます。

² SIPパケットに表示名が含まれている場合に限りです。

3. 操作方法

3.1 各部名称



ヘルプテキスト表示...マウスカーソルを各ボタンに置いた際に、そのボタンをクリックすることで実行可能な動作をテキストで表示します。

SIP登録アイコン...SIPサーバへの接続状況を示します。接続に成功している場合は緑色となり、失敗している場合は赤色になります。

メイン画面...接続状況や入力内容を表示します。

数字キー...クリックすることで数字や記号を入力できます。

応答/発信ボタン...メイン画面に番号の入力がある場合は、その番号へ発信を試みます。メイン画面に番号の入力がない場合は、前回の発信先へダイヤルを試みます。着信時には、応答を試みます。

保留ボタン...接続中の通話を保留します。保留を解除するには、再度クリックします。

切断ボタン...接続中の通話を切断します。発信時には発信をキャンセルし、着信時には着信を拒否します。

メイン画面に番号の入力がある場合は、入力した内容をすべてクリアにします。

メニューバー...各ボタンから、[2.3 アカウント設定画面](#)や、[4. アドレス帳](#)を開いたり、AGEphoneを最小化したりすることができます。

3.2 ポップアップメニュー

メイン画面で右クリックをすることでポップアップメニューを開きます。
通話操作に関することは後述いたしますが、ポップアップメニューからでも、通話、切断などの電話の操作が可能です。

 接続	Enter	接続をクリックすると、着信中の通話に応答します。
 切断	Esc	切断をクリックすると、接続中の通話を切断します。
 保留		保留を通話状態の時にクリックすると、接続中の通話が保留状態となります。また、保留状態の時にクリックすると保留が解除され再び通話状態となります。
 アドレス帳...		アドレス帳をクリックすると別画面で アドレス帳 を開きます。
アクションURL...		アクションURLをクリックすると、 アクションURL画面 を開きます。
拡大	>	最小化をクリックするとWindowsタスクバー右のタスクトレイにAGEphoneを格納します。
最小化		再起動をクリックするとサーバとの接続を再試行します。
再起動		最前面に表示を有効にするとAGEphoneを常に他のウインドウよりも手前に表示するようにします。
最前面に表示		設定をクリックすると、 アカウント設定画面 を開きます。
 設定...		設定の初期化をクリックすると、アドレス帳や履歴、通話録音以外の保存データを削除します。
設定の初期化		終了をクリックするとAGEphoneが終了します。
終了		

拡大

<input checked="" type="checkbox"/> 100%	AGEphoneの拡大表示
<input type="checkbox"/> 125%	100% ...原寸大で表示します。
<input type="checkbox"/> 150%	125% ...原寸大から125%の拡大率で表示します。
<input type="checkbox"/> 175%	150% ...原寸大から150%の拡大率で表示します。
<input type="checkbox"/> 200%	175% ...原寸大から175%の拡大率で表示します。
	200% ...原寸大から200%の拡大率で表示します。
	変更された拡大率は保存され、次回のAGEphone起動時にも適用されます。

3.3 SIPサーバへの登録

設定画面にて登録されたSIPサーバに接続が成功すると、メイン画面には「ダイヤルできます」のメッセージが表示され、 SIP登録アイコンが緑色となります。この状態の時に、発着信が可能です。

SIPサーバへの接続が失敗している場合は SIP登録アイコンが赤色に変化します。この状態では発着信できませんのでご注意ください。適切なネットワーク環境が存在しない場合や、適切な設定が行われていない場合、処理待ちによりAGEphoneの画面の動作が遅く感じる場合があります。その際は接続環境や設定内容を再度ご確認ください。

3.4 着信時

着信番号が連絡先に登録されている場合、その名前を表示します。また、着信履歴にもその名前が記録されます。



着信に応答する



(応答/発信ボタン)をクリックして着信に応答します。ポップアップ通知の応答ボタンからも応答が可能です。



着信を拒否する



(切断ボタン)をクリックして着信を拒否します。ポップアップ通知の拒否ボタンからも拒否が可能です。

3.5 発信時

数字キーで相手先の電話番号を入力した後、 (応答/発信ボタン)ボタンをクリックすることで発信を行います。発信番号が連絡先に登録されている場合、その名前を表示します。また、発信履歴にもその名前が記録されます。



入力した番号の直前の番号を消去する場合はキーボードから「バックボタン」を押下、全て消去する場合は



(切断ボタン)をタップしてください。

プレディクティブダイヤル機能



発信したい相手先の番号の先頭を入力すると、過去に発信した番号の中で一番新しいものから順番に候補が表示されます。この時、アドレス帳に登録している番号との履歴がある場合は、連絡先名も一緒に表示します。

表示された番号を選択し「接続ボタン」をクリックすることでその番号へ発信が行えます。

3.6 通話をする

着信中に  (応答/発信ボタン)をクリックすることで通話が始まります。また、発信中に相手が応答することで通話が始まります。



メイン画面には通話相手の情報と、通話時間を表示します。

3.7 発信のキャンセル

呼び出し音の再生中に  (切断ボタン)をクリックすることで発信の中断を行います。

3.8 通話を切断する

通話中に  (切断ボタン)をクリックすることで通話を切断できます。

3.9 通話を保留する

通話中に  (保留ボタン)をクリックすることで接続中の通話を保留します。



保留中に  (保留解除ボタン)をクリックすることで保留を解除します。

※AGEphoneの保留機能はRFC2327もしくはRFC3264に対応していない場合動作いたしません。

3.10 アプリケーションを最小化する

メイン画面下部の  (最小化ボタン)をクリックすることで、AGEphoneをタスクトレイに格納し、常駐状態で待機することができます。元の状態に戻す場合はタスクトレイからAGEphoneのアイコンをクリックしてください。

3.11 アプリケーションを終了する

ポップアップメニューの終了をクリックすることで、AGEphoneを終了することができます。

3.12 通話履歴

メイン画面下部の  (通話履歴ボタン)をクリックすることで、通話履歴画面を開きます。通話履歴では、発信着信合わせて500件までの履歴がリストに表示されます。

各履歴の左側に表示されるアイコンは次の通りです。



発信...発信し、通話が確立した履歴を表します。



発信不在...発信し応答が無かった履歴を表します。



着信...着信し、通話が確立した履歴を表します。



不在着信...着信し応答が無かった履歴を表します。

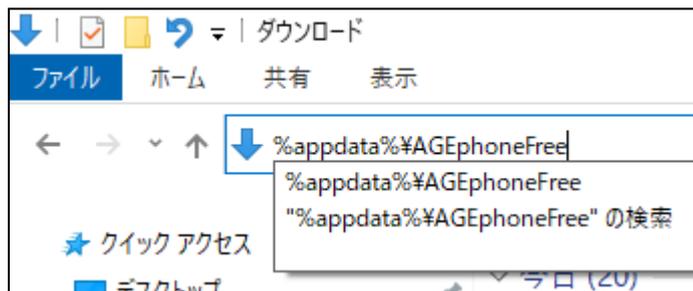


The screenshot shows the 'アドレス帳' (Address Book) application window with the '発信着信履歴(H)' (Outgoing/Incoming Call History) tab selected. The interface includes a filter menu on the left, a list of call records, and a search bar at the bottom. Red boxes and arrows highlight specific UI elements:

- 種別フィルター** (Category Filter): Points to the filter menu on the left.
- 名前・電話番号** (Name/Phone Number): Points to the '名前・電話番号' column in the list.
- 日付** (Date): Points to the '日付' column in the list.
- 種類アイコン** (Category Icon): Points to the call status icons in the '種類' column.
- 検索バー** (Search Bar): Points to the search input field at the bottom.

フィルター	項目	種類	名前・電話番号	日付
全部	121		Echo Test (613)	2021-06-24 14:35:29
発信	13		1010	2021-06-07 17:41:00
発信不在	36		1010	2021-06-07 17:28:20
着信	41		1010	2021-06-07 17:25:00
不在着信	31		1010	2021-06-07 17:17:00
			1010	2021-06-07 17:16:18
			Echo Test (613)	2021-06-07 16:58:56
			1010	2021-06-07 16:57:05
			1010	2021-05-25 17:33:12
			1010	2021-05-25 17:30:37
			1010	2021-05-25 17:30:22

通話履歴の格納場所



通話履歴、及びアドレス帳のデータは、以下の場所に格納されています。バックアップや消去を行う場合は、次のフォルダをご確認ください。

%appdata%\AGEphoneFree

また、cdr.dbというファイルは SQLite形式のため、SQLite対応の外部アプリとの連携が可能です。

外部アプリ例-SQLite Database Browser

<http://sourceforge.net/projects/sqlitebrowser/>

4. アドレス帳

AGEphoneのメイン画面下部の  (アドレス帳ボタン)をクリックすることでアドレス帳を開くことができます。

4.1 各部名称



メニューバー...各メニューへのアクセスが可能です。利用可能なメニューはアドレス帳を表示している状態の時と発着信履歴を表示している時によって異なります。

ツールバー...よく使うメニューへのクイックアクセスが可能です。利用可能なメニューはアドレス帳を表示している状態の時と発着信履歴を表示している時によって異なります。

フィルター...フィルター表示エリアです。表示されるフィルターはアドレス帳を表示している状態の時と発着信履歴を表示している時や、フィルターの表示設定によって異なります。

メインディスプレイエリア...メインディスプレイに表示される内容はアドレス帳を表示している状態の時と発着信履歴を表示している時、フィルターの選択状態によって異なります。

ソートフィルター...連絡先や履歴の表示データを昇順降順にソートします。

検索バー...連絡先や履歴の検索が行えます。検索バーで使用可能な検索値は漢字・ひらがな・アルファベット・数字・記号となります。また、バー右部に設けられた下記のフィルターのチェックを有効・無効にすることにより更に絞った検索が可能になります。

ステータスバー...検索中のアドレス帳データの該当件数など、その他ステータスの確認が可能です。

4.2 メニューバー

操作(A) 表示(V) アドレス帳(B) 発着信履歴(H) アドレス帳画面のメニューバーから次の操作が可能です。

【アドレス帳表示状態】

■操作

発信...発信を行う連絡先を選択した状態でクリックすると発信を行います。
※本操作は任意の連絡先の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。
終了...アドレス帳を閉じます。

■表示

アドレス帳...非活性の状態です。
発着信履歴...アドレス帳が表示されている時にクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。

■アドレス帳

追加...ローカルアドレス帳へ連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。
※本操作は任意の連絡先または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。
表示...連絡先を選択した状態でクリックすると既存の連絡先を編集するための画面が開きます。
※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。
削除...連絡先を選択した状態でクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画面が開きます。
※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。
インポート...ローカルアドレス帳へインポートする方法を選択する画面が表示されます。
エクスポート...ローカルアドレス帳のデータのエクスポート先を指定する画面が表示されます。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...非活性の状態です。

【履歴表示状態】

■操作

発信...発信を行う履歴を選択した状態でクリックすると発信を行います。
※本操作は任意の履歴の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。
終了...アドレス帳を閉じます。

■表示

アドレス帳...発着信履歴が表示されている時にクリックするとアドレス帳に表示が切り替わります。
発着信履歴...非活性の状態です。

■アドレス帳

追加...ローカルアドレス帳へ連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。
表示...非活性の状態です。
削除...履歴を選択した状態でクリックすると履歴の個別削除を実行するための確認画面が開きます。
※本操作は任意の履歴の右クリック操作からも実行可能です。
インポート...非活性の状態です。
エクスポート...非活性の状態です。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...発着信履歴が表示されている状態でクリックすると発着信履歴の全件削除を実行するための確認画面が開きます。
※本操作は任意の履歴または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。

4.3 ツールバー

【アドレス帳表示状態】



アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

ボタン	アクション	概要
	アドレス帳表示切替	アドレス帳が表示されている時にクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。
	発信	発信を行う連絡先を選択した状態でクリックすると発信を行います。
	追加	ローカルアドレス帳に連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。
	表示	連絡先を選択した状態でクリックすると既存の連絡先を編集するための画面が開きます。
	削除	連絡先を選択した状態でクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画面が開きます。
	インポート	ローカルアドレス帳をインポートする方法を選択する画面が表示されます。
	エクスポート	ローカルアドレス帳のデータのエクスポート先を指定する画面が表示されます。

【発着信履歴表示状態】



アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

ボタン	アクション	概要
	アドレス帳表示切替	発着信履歴が表示されている時にクリックするとアドレス帳に表示が切り替わります。
	発信	発信を行う連絡先を選択した状態でクリックすると発信を行います。
	追加	ローカルアドレス帳に連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。
	表示	発着信履歴表示状態ではご利用いただけませんので、非活性の状態です。
	削除	連絡先を選択した状態でクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画面が開きます。
	インポート	発着信履歴表示状態ではご利用いただけませんので、非活性の状態です。
	エクスポート	発着信履歴表示状態ではご利用いただけませんので、非活性の状態です。

4.4 アドレス帳の追加

連絡先

名前 電話番号

ふりがな グループ

IP電話 一般電話 携帯電話 ビジネス

データが足りません。

OK キャンセル

アドレス帳画面のメニューバーから「アドレス帳＞追加」を選択するとローカルの連絡先を追加するための編集画面が開きます。

ここで必要な情報を入力しOKをクリックするとローカルの連絡先が新規登録されます。

4.5 アドレス帳の編集

連絡先

名前 電話番号

ふりがな グループ

IP電話 一般電話 携帯電話 ビジネス

OK キャンセル

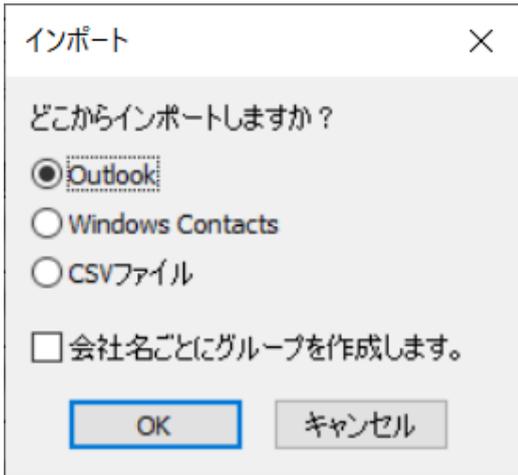
編集を行う連絡先を選択した状態でアドレス帳画面のメニューバーから「アドレス帳＞表示」を選択すると連絡先を編集するための編集画面が開きます。

ここで必要な情報を入力しOKをクリックするとローカルの連絡先が更新されます。

4.6 アドレス帳のエクスポート

アドレス帳画面のメニューバーから「アドレス帳>エクスポート」を選択し、エクスポート先を指定する事で、CSV形式でローカルアドレス帳のデータをエクスポート可能です。

4.7 アドレス帳のインポート



アドレス帳画面のメニューバーから「アドレス帳>インポート」を選択する事でローカルの連絡先へインポートが可能です。

インポートが可能な連絡先はOutlook、Windows Contacts、CSVファイル形式のいずれかです。

OutlookまたはWindows Contactsを選択し、会社名ごとにグループを作成をONにした状態でインポートを実行すると、連絡先の電話番号のラベルごとにグループが自動生成されます。

なおCSVファイルはカンマ区切りのCSVで文字コードはShift-JIS(Windowsの標準文字コード)でご利用ください。

例:

山田 太郎,020-1111-3333,取引先,やまだ たろう,2
伊藤 花子,020-2222-4444,友人,いとう はなこ,1

CSVの入力可能項目は下記対応表の通りです。

名前	電話番号	グループ	ふりがな	電話の種類
山田 太郎	020-1111-3333	取引先	やまだ たろう	0~3で指定可能です。 0...IP電話 1...一般電話 2...携帯電話 3...ビジネス

4.8 フィルター表示

【アドレス帳表示状態】

フィルター	項目
全部	7
開発	1
経理	1
取引先	1
総務	2

連絡先の追加時にグループの登録があると、その名前からフィルターが自動生成されます。
全部...全ての連絡先を表示します。
任意のグループ...各グループに振り分けされた連絡先をグループ毎に表示します。

なおフィルター内で、右クリックを行うと次のメニューが表示されます。

グループでフィルターする...非活性の状態です。

組織でフィルターする...非活性の状態です。

空のフィルターを表示する...こちらを有効にしておくと、検索バーで連絡先を検索した際に検索結果が該当しない空のフィルターもフィルター表示されます。無効の場合は、該当する検索結果が存在しないフィルターは非表示の状態となります。

【発着信履歴表示状態】

フィルター	項目
全部	121
発信	13
発信不在	36
着信	41
不在着信	31

履歴のフィルターは下記の内容でフィルターされます。

全部...全ての履歴を表示します。

発信...発信し通話が接続された履歴を表示します。

発信不在...発信し通話が接続されなかった履歴を表示します。

着信...着信し通話が接続された履歴を表示します。

不在着信...着信し通話が接続されなかった履歴を表示します。

4.9 表示データのソート

メインディスプレイの上部に設けられたソートフィルターをクリックすると昇順降順で表示データをソートし直すことができます。

【アドレス帳表示状態】

種類	名前	振り仮名	電話番号
----	----	------	------

種類...連絡先の種類順でソートします。

- 降順...IP電話>一般電話>携帯電話>ビジネス
- 昇順...ビジネス>携帯電話>一般電話>IP電話

名前...名前順でソートします。

- 降順...A-Z>a-z>あ-ん>漢字
- 昇順...漢字>ん-あ>z-a>Z-A

振り仮名...振り仮名順でソートします。

- 降順...空白>あ-ん>ア-ン
- 昇順...ん-あ>ン-ア>空白

電話番号...電話番号でソートします。

- 降順...9から0
- 昇順...0から9

【発着信履歴表示状態】

種類	名前	日付
----	----	----

種類...連絡先の種類順でソートします。

- 降順...発信>発信不在>着信>不在着信
- 昇順...不在着信>着信>発信不在>発信

名前・電話番号...電話番号順でソートします。

- 降順...9から0
- 昇順...0から9

日付...日付を昇順降順でソートします。

- 降順...新しい日付から古い日付
- 昇順...古い日付から新しい日付

4.10 検索

【アドレス帳表示状態・発着信履歴表示状態共通】

検索バーにてキーワードを入力すると、その入力値を用いて検索が実行されます。

検索: <input type="text" value="おだ"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 名前	<input checked="" type="checkbox"/> 電話番号	<input checked="" type="checkbox"/> 振り仮名
-------------------------------------	--	--	--

検索バーで使用可能な検索値は漢字・ひらがな・アルファベット・数字・記号となります。

また、アドレス帳表示状態では、バー右部に設けられた下記のフィルターのチェックを有効・無効にすることにより更に絞った検索が可能になります。発着信履歴表示状態では、名前と電話番号どちらかでの検索となります。

名前...有効時検索の対象に名前を含めます。無効時は名前は検索の対象に含めません。

電話番号...有効時検索の対象に電話番号を含めます。無効時は電話番号は検索の対象に含めません。

振り仮名...有効時検索の対象に振り仮名を含めます。無効時は振り仮名は検索の対象に含めません。

※検索が利用できなくなるため、一つ以上の項目のチェックが有効である必要があります。

4.11 データ復旧方法

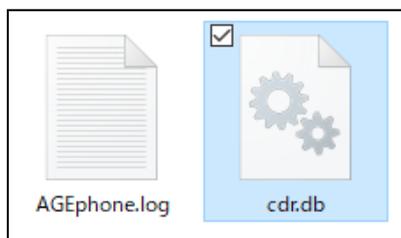
アドレスデータが壊れてしまった場合などは、初期状態に復旧する必要があります。

1. AGEphoneとアドレス帳を終了します。
2. キーボードの「Windows」キーを押しながら「R」キーを押下します。
3. 「ファイル名を指定して実行」で以下の文字列を入力します。

%APPDATA%\AGEphoneFree



4. OKを押して以下のファイルが有る場所を開きます。



5. cdr.dbというファイルをbackup_cdrというファイル名に変更します。
(ファイルを選んでいる状態でF2キーを押すことでファイル名の変更が行えます。)

5. その他

5.1 AGEphone for Windowsの利用停止方法

AGEphoneの右クリックメニューから「設定の初期化」を実施していただくことで設定情報を削除する事が可能です。



AGEphoneの利用を停止されたい場合は、こちらの操作を行ってからAGEphoneのアンインストールを実施していただきますようお願いいたします。

5.2 calltoリンク

AGEphoneはリンクをクリックすることで、発信や着信応答が行えるクリックトゥコールにも対応しております。calltoリンクを使用されたい場合は、以下の例を参考にHTML書式にてcalltoリンクを作成し、ご利用ください。

```
<a href="callto:1010" > 田中さんに電話をする </a>
```

この時、発信に使用するIP電話サービス事業者は、オプションで既定のアドレスに設定されている業者がデフォルトになります。例えば、XXXXXX@server.com と@マーク以降まで記述すると、server.comを優先的に使用してダイヤルします。

アクション	HTML書式	表示されるリンク
発信	<pre>エコー 1</pre>	エコー1
応答	<pre>通話 に応答</pre>	通話に応答
切断	<pre>通話 を切断</pre>	通話を切断

5.3 AGEphone for Windowsのアンインストール

AGEphoneをアンインストールするには、以下の手順に沿ってください。

Windowsの検索ボックスでコントロールパネルと入力します。



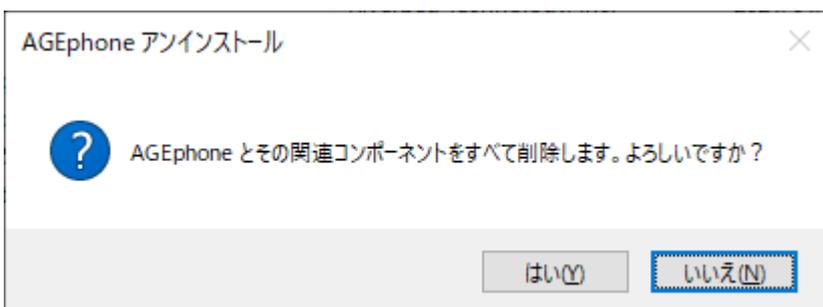
コントロールパネルが候補として表示されますので、クリックして開きます。



プログラムのアンインストールをクリックします。



AGEphoneを右クリックして表示されるアンインストールをクリックします。



確認ダイアログではいを選択することで、アンインストールが実施されます。

6. お問い合わせ先

よくあるお問い合わせ <https://www.ageet.com/agephone-faq> でご不明な点が解決しない場合は、株式会社ageet(アギート)のサポートセンター <https://www.ageet.com/contact> までお問い合わせください。お電話でのサポートは受け付けておりませんので予めご了承くださいませ。

 開発元: 株式会社 ageet(アギート)
〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98